



下府中小だより

令和8年度9月号

令和8年9月3日発行

下府中小学校

校長 大須賀 剛

あたたかい心と 確かな学びで 自分らしく輝く子の育成 ～笑顔あふれる学校～

<https://www.ed.city.odawara.kanagawa.jp/shimofunaka>

← 下府中小学校ホームページURL

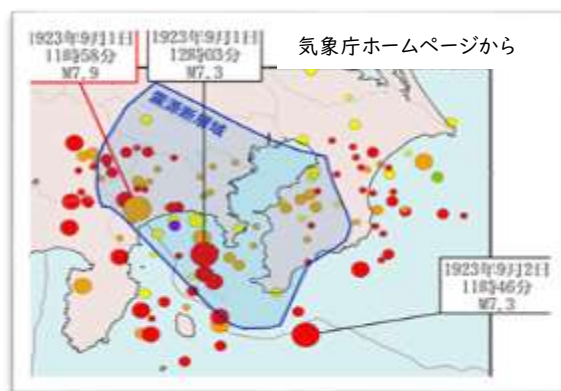
暦の上では処暑から白露を迎える頃、朝夕には秋の気配が感じられる頃となりました。昨年より幾分過ごしやす
い暑さではなるものの、連日のように真夏日が記録されています。校庭では蝉の声に混じって子どもたちの元気な
笑い声が響き、暑さを超えるようなエネルギーを感じています。9月1日から前期の後半がスタートし、夏季休業を
終えた子どもたちが登校してきました。それぞれが、様々な夏休みを過ごし、いろいろな気持ちで過ごしていること
でしょう。いずれにしても、心新たに臨んでいる子ども一人一人を教職員一同でしっかりと支えてまいります。

日常の当たり前に感謝し 思いを新たに

熊本地震や千葉県をはじめとする豪雨災害など、各地で発生した
自然災害により被害を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げます。避難生活の中、あるお子さんが「学校でみんなに会うのが楽し
みだった」と語っていた姿が強く印象に残っています。子どもにとって
学校は、みんなと会えて安心できる大切な場所なのだ改めて感じま
した。同時に、本校では、こうして予定通りスタートできている日常に
感謝しながら、過去の教訓をこれからにいかしたいと思います。

9月1日「防災の日」に寄せて ～朝会から～

大正12年(1923年)の9月1日、関東大震災が発生しました。
震源域に近いとされる小田原でも大変大きな被害と多くの尊い命
が失われました。歴史的な事実を知らない世代も増えているからこ
そ、朝会で子どもたちに「防災の日」に係る話もしました。



ひとりへの支援が みんなのためになる

「何でテニスボールがついているの?」「うちもやってみようかな。」

本校を訪れる方々から、このようなつぶやきを聞くことがあります。校内
を見渡すと、教室の机や椅子の脚にテニスボールが装着されています。
これは、聴覚過敏や音に敏感なお子さんが、スクラッチ音(引きずる音)
に惑わされず、安心して学習に集中できるように始めた合理的配慮のひ
とつです。しかし、この取り組みは「その子一人だけ」のものではありません。
静かで落ち着いた環境は、結果として学年や学級全員にとっても心地よい学びの場となります。「ひとりへの支
援が、みんなのためになる」——私たちがインクルーシブ教育において大事にしたい視点であり、本校のグランド
デザインに掲げる「インクルーシブ教育の充実」につながるものです。



本校には通常学級のほかに、特別支援学級(友愛級)、通級指導教室のことばの教室、みんなの教室、日本語
指導など、さまざまな学びの場があります。自分や友達の個性を理解し、互いに尊重し合う風土があります。令和
8年度からは、登校支援に係る支援室(しもふわルーム)の運用も始まったところです。子ども一人一人を大切に
し、誰もが安心して存在できる学校づくりを進めたいと考えます。

「考える」を土台に「友愛」の心で一人一人と語り合う

夏季休業期間に、まずは教職員間で「下府中のよさ」や「めざす子どもの姿」について語り合いました。その中
で改めて確認されたひとつが、本校が大切にしてきた「友愛(自分も相手も大切にし、互いを認め合う)の心」の

尊さです。災害のような大きな困難に直面したときも、これからの変化の激しい社会を生きていくときも、私たちを支えるのは「自ら判断し、行動する力（考える力）」と「互いに寄り添い、助け合う心（友愛）」です。「こんなこと、やってみようかな？」と主体的な思いや気づきを受け止め、「考える」力と「友愛」の心を育てていくこと。急速に普及するAI社会となるからこそ、子どもに関わる関係者のみんなで同じ方向を見つめることの重要性を感じました。



保護者や地域等に支えられたイベント「しもふスプラッシュ」「しもふキャンプ」

8月26日（水）の午前中、「しもふスプラッシュ2026」が開催されました。夏の日差しが降りそそぐ中、参加者も多く、本校ならではの芝生の上で水遊びを楽しみました。子どもたちは裸足で走り回り、「きもちいい〜!」と全身で水を浴びて楽しむ姿が見られました。参加した一部の教職員も子どもたちと一緒に水をかけ合い、笑顔あふれる夏のひとときとなりました。

また、8月8日（土）にはPTAと下府中コミュニティ Shin2 の共催による創立95周年記念事業「しもふキャンプ2026」も開催され、芝生でのテント設営や避難所生活体験、防災クイズなど「遊びながら学ぶ防災」をテーマに約130名が参加しました。この取り組みは「芝生で楽しみ防災体験」としてタウンニュースにも大きく掲載されました。

子どもたちが豊かな体験を通して笑顔になり、防災の意識も高められるよう寄り添ってくださるPTAの皆さま、下府中コミュニティ Shin2 の皆さまに心より感謝申し上げます。下府中の子どもたちは、こうして温かい地域の手で大切に支えられているのだと、改めて実感した夏となりました。



学校教育活動の様子、時には、その背景や価値などを、「下府中小学校ホームページ」でも、できるだけお伝えしていきたいと考えています。

二次元コード →



タブレットやスマホ等からは → https://www.ed.city.odawara.kanagawa.jp/shimofunaka_s
こちらをタップでも可能です →

新しい職員の紹介 療養する職員の代替やきめ細かな対応に向け、新たに3名の職員が着任しました。

1	〇〇〇〇〇	教諭	週2日程度、非常勤講師として外国語活動や各種支援等を担当します。
2	〇〇〇〇〇	個別支援員	週3日程度、主として通常学級の支援にあたります。
3	〇〇〇〇〇	個別支援員	週2日程度、主として通常学級の支援にあたります。

9月～10月中旬の主な予定

9月	
4日（金）	委員会活動④
8日（火）	スクールカウンセラー来校 …午後
9日（水）	ベルマーク回収 PTA運営委員会③ …10時00分
10日（木）	ふれあい班遊び
14日（月）	ニコニコウィーク 尊徳学習・4年
17日（木）	長昼休み（ゴールデンオリンピック係顔合わせ）
29日（火）	ゴールデンオリンピック係打合せ（5・6年）

10月	
1日（木）	ゴールデンオリンピック全体練習①
6日（火）	ゴールデンオリンピック全体練習②
8日（木）	給食終了 ゴールデンオリンピック係打合せ（5・6年）
9日（金）	前期終業式 通知表相談日
13日（火）	後期始業式 給食開始 通知表相談日
14日（水）	ゴールデンオリンピック全体練習③
15日（木）	委員会活動⑤
16日（金）	ゴールデンオリンピック前日準備
17日（土）	ゴールデンオリンピック
19日（月）	ゴールデンオリンピック振替休業日
20日（火）	ニコニコウィーク

※9月18日（金）～
学年ごとに身体計測

